

International Music Exchange Concert

国際音楽交歓コンサート

※出演者は変更になる場合があります



ピアノ

オレグ・ポリャンスキー
Oleg Poliansky



ヴァイオリン

アクマラル・ザンガジーナ
Akmaral Zhangazina



ヴァイオリン

加登 萌々子
Momoko Katou



ピアノ

フランチェスコ・チポレッタ
Francesco Cipolletta



チェロ

オイベク・イマモフ
Oybek Imamov



ソプラノ

スターシャ
STasha



バリトン

グエン・カック・ホア
Nguyen Khac Hoa

10/19(水)

18:00開演 (17:30開場)

札幌コンサートホール Kitara・大ホール

特別出演／北海道札幌北高等学校合唱部

無料(要招待券はがき)

応募締切 2022年10月6日(木)

新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置の徹底については裏面を参照下さい

申し込み方法



HBC北海道放送の
ホームページの応募サイトから
お申し込みください

URL <https://www.hbc.co.jp/radio/imec2022/>



⇐スマートフォンは
こちらの2次元コードから



応募の
注意事項

- 電話での受付は行いません
- 応募多数の場合は抽選となります
- 当選者の方には10月13日(木)にご招待券はがきを郵送予定です
- 未就学児の入場はお断りさせていただきます
- 当日は必ず招待券はがきをお持ちください

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会 (http://www.imea.or.jp/)

(会員) 本願寺

井村屋グループ株式会社
ダイキン工業株式会社
大阪ガス株式会社
影近設備工業株式会社
株式会社大原の里

■後援：総務省 外務省 厚生労働省 文化庁
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

■制作協力：株式会社コスモ・アーツ&テクニクス

【北海道地区】

- 地区主催：北海道
- 地区後援：北海道教育委員会、札幌市
札幌市教育委員会、HBCラジオ
- お問合せ：国際音楽交歓コンサート2022
北海道地区事務局(HBCフレックス)

TEL.011-521-6105 (平日9:30~17:00)



オレグ・ポリャンスキー (ピアノ)
Oleg Poliansky

1968年キエフ(ウクライナ)に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン記念音楽学校に入学する。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール(1988年)第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール(1998年)第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、ロシア、アメリカ等世界中で演奏活動を行っている。



フランチェスコ・チポレッタ (ピアノ)
Francesco Cipolletta

1970年サンセヴェリーノ(イタリア)に生まれる。イタリア国立トリノ「ヴェルディ」音楽院を経てフィエゾレ音楽院にて研鑽を積む。ブゾーニ国際ピアノコンクール(1989年)第3位を始め、数々の国際コンクールで上位入賞を果たす。2004年よりポローニャ・フィラルモニカ・アカデミー協会会員。現在、ヴェッキ・トネリ音楽院(モデナ)で後進の指導にあたるかわら、世界中で精力的に演奏活動を行う。



加登 萌々子 (ヴァイオリン)
Momoko Katou

4歳より故・福井巖の下でヴァイオリンを始める。都立芸術高校卒業後、モスクワ音楽院へ入学。2010年同音楽院を首席で卒業(「第141回卒業演奏会」で演奏)。2002年国際コンクール「Teacher & Student」(ロシア・モスクワ)、2007年第11回「音楽家のための国際コンクール」(ロシア・トリアッティー)弦楽・ヴァイオリン部門、2010年「音楽と地球」器楽奏者と作曲家の為の国際コンクール(ブルガリア・ソフィア)ソリスト部門と、3つのコンクールにて優勝。世界中で演奏活動やオーケストラとの共演、セミナーへの参加等をごなし、2011年からは日本を拠点に精力的な活動を続けている。



グエン・カック・ホア (バリトン)
Nguyen Khac Hoa

1993年ベトナムに生まれる。フエ音楽アカデミー(ベトナム)を卒業後、2015年にモスクワ州立芸術文化大学へ進んだ。2019年からグネーシン音楽アカデミー修士課程においてM.V.ヤネンコに師事した。これまでに、モルドバ国立音楽コンクールグランプリ(2015、モルドバ共和国)、「アディゲの星」国際コンクールグランプリ(2016、アディゲ共和国)、「歌に生き」国際声楽コンクールファイナリスト(2017、チェコ共和国)、「ペラ・ポーチェ(美しい声)」国際声楽コンクール第2位(2018、ロシア連邦)をはじめ、数々の国際コンクールで優勝・入賞を果たす。



アクマラル・ザンガジーナ (ヴァイオリン)
Akmaral Zhangazina

カザフスタン共和国に生まれる。A.ズバノフ記念アクトベ音楽学校を卒業後、モスクワ音楽院へ進み、ウラディスラフ・イゴリンスキーに師事した。その後、モスクワ市交響楽団に所属しカザフスタン、ロシア、イタリア、ジョージア、インド等、世界各地で演奏活動を行う。また、ジャンルカ・マルシアーノ、ジャンアンドレア・ノセダ、ラハフ・シャニ等、世界的指揮者との共演も数多くこなす。現在、インド交響楽団の一員として活動する傍ら、インド国立舞台芸術センターで後進の指導にあたる。



スターシャ (ソプラノ)
STasha

[STasha](#)

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでフズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー(2014、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア、フランス等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡、唱歌、都道府県歌、演歌、歌謡曲等、日本文化を広く発信している。



オイベク・イマモフ (チェロ)
Oybek Imamov

1988年タシュケント(ウズベキスタン)に生まれる。ウズベキスタン音楽学校からウズベキスタン国立音楽院へ進み2013年に修士課程を修了した。卒業後は引き続き同院で講師として後進の指導にあたった。その後、2014年から2016年までモスクワ音楽院でシャホフスカヤ氏に師事した。ズバノフ記念国際チェロコンクール(2006、カザフスタン)第1位、国際チェロコンクール「シャピト」グランプリ(2012、カザフスタン)、クーセヴィツキー記念国際チェロコンクール第2位(2014、ロシア)、チッタ・ディ・バルタ国際コンクール第1位(2018、イタリア)をはじめ、数々の国際コンクールで入賞を果たす。現在、ウズベキスタン国内の主要オーケストラと数多くの共演をごなしながら、ドイツ、フランス、カタール、カザフスタン、タジキスタン等で積極的にマスタークラスへ参加し、更なる研鑽を積んでいる。

クラシックって楽しいな!

(2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ(<http://www.imea.or.jp/>)を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。



新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置の徹底について

- 鑑賞中も含め会場内では常時マスクを着用をお願いします
- 入場時検温の実施にご協力下さい
- 会場内での会話、演奏に対する掛け声はお控え下さい
- 「咳エチケット」を励行下さい(咳をする際には顔を覆うまたは下を向く等)
- 以下に該当する方のご入場はお断りします
 - ①不織布マスク等の適正なマスクを正しく着用されない方
 - ②37.5度以上の発熱や咳、咽頭痛などの症状がある方
 - ③発熱が数日間続いている方
 - ④風邪症状(発熱・咳・くしゃみ・喉の痛みなど)のある方
 - ⑤だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
 - ⑥体調に不安がある方
 - ⑦新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
 - ⑧過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方
- こまめな手洗い、手指消毒を励行下さい
- エントランス・ホワイエ・通路・トイレなどでの密集を回避して下さい